

令和8年度 第1回岡崎市ユニバーサル農業推進懇談会 会議録

1 会議の日時及び場所

令和8年5月27日（水）10時～12時

岡崎市役所西庁舎5階502号室

2 出席者（敬称略）

（構成員）

加藤 智子：関係団体（あいち三河農業協同組合女性部長）

小林 和寿：関係団体（あいち三河農業協同組合営農企画課長）

鈴木慎二郎：関係団体（社会福祉法人愛恵協会）

柴田 若江：農業実践者（岡崎市農業委員）

松下 大介：関係団体（愛知県立みあい特別支援学校教諭）

（テーマ関係者）

杉浦 桂子：関係団体（特定非営利活動法人ハートフルフレンズ）

藤山 尊司：関係団体（特定非営利活動法人おかざき農遊会）

（事務局）

農務課：板坂 英幸、杉山 聡、本多 公康、柴田 莉奈

中山間政策課：高野 瑞也

障がい福祉課：内田 直幸

ふくし相談課：柴田 千奈美

岡崎市社会福祉協議会：高橋 香代子

3 会議次第

- (1) 岡崎市ユニバーサル事業について
- (2) 令和8年度の農福連携事業について
- (3) 地産地消・農福連携つながるマルシェについて

4 会議要旨

- (1) 令和7年度岡崎市ユニバーサル事業について
市民農園開園状況、農福連携実績等、社会福祉法人愛恵協会から実績報告等、特別非営利活動法人おかざき農遊会から取組報告等について、事務局から説明。
- (2) 令和8年度の農福連携事業について
今年度の事業について事務局から説明。
- (3) 地産地消・農福連携つながるマルシェについて
地産地消・農福連携つながるマルシェについて、事務局から説明。

【各委員の主な意見・質疑】

○委員

年間計画を立てていくのであれば、受託してくれる福祉事業所にどのような仕事があるのか、どの時期に何があるのかをまとめるといいのではないかな。

(事務局)

過去の農福連携の事例を参考に年間計画を作成していきたい。

○委員

お試しノウフクや農福連携があまり全体に周知されていないように思われる。もう少しいろいろな方法で周知をしてもいいのではないかな。

(事務局)

ポスターを産直に掲示して多くの方へ見てもらったり、認定農業者の更新の際に直接お試しノウフクがあることをご案内していきたい。

○委員

マルシェについて昨年度ぶどうといちごの販売と一緒に参加することができて、集客にもつながったので今後も同様の日程で行ってもいいのではないかな。

(事務局)

昨年度と同様の時期で計画し、生産者と福祉事業所等が徐々に繋がっていければと思う。

終了を宣言。